

勝利争闘ジェット塚三里 / 砕粉革行調臨

# 時間内入浴禁止攻撃を粉碎しよう

## 動労革マルの敵対はねのけ 全国で入浴闘争が爆発

現在全国で当局の時間内入浴の全面禁止・ロックアウト、処分攻撃と動労革マルの入浴闘争敵対・破壊に対し、全国鉄労働者の怒りが爆発している。時間内入浴の権利および慣行は「六三年国労田町電車区入浴闘争」と裁判闘争の完全勝利によっても明らかのように、全く正当なものである。当局は組合との交渉すら拒否し、汚染作業の検修や保線などの施設労働者の時間内入浴禁止を強行してきているのだ。千鉄局は来週にも時間内入浴の全面禁止を強行しようとしている。当局の入浴時間規制の攻撃は、労働組合の職場支配権を破壊し、国鉄労働者を三〇万―二〇万人台体制に屈服させるためのものだ。断固はねかえそう。

風呂場にカギかける当局に  
怒りが爆発！

東京三局の二月十六日からの勤務終了十分前入浴、三月一日から時間内入浴全面禁止の攻撃にたいし、国労東京地本は従来通り勤務終了三十分前入浴を継続するたまたかにたかあがった。当局の現認攻撃、「指定場所にはない者は『否認扱い』」なるどう喝に全員が怒りをもやし連日たたかいていている。

二月十九日、当局は風呂場に鍵をかけるという暴挙にでた。どう喝や処分でたたかいを抑えこむことができなかったのだ。

「この攻撃は運転にのみかけられたものではない」と他系統の職場からも激励団がつけかけ、乗務員や構内労働者も「検修だけの問題ではない」と運転職場一体となったたかいが爆発している。労働者が心底から怒り、英知を結集してたたかえば、当局の息な風呂場の鎖錠は何の役もたたないのだ。

職制になりかわつて、入浴者を  
「現認ニチェック」して、  
当局にタレ込む動労革マル

動労革マルは、総力をあげて入浴闘争の破壊に  
できている。

☆国労門司地本―門鉄局は一月―五三七七人、二月  
―八八〇人の賃金カット攻撃。

これは、動労革マル松崎の「後援会々員」  
を自称する門鉄局長への革マルの処分要請の  
タレコミによるものである。

☆東京三局―動労東京の革マルが、局運転部に「  
当局は入浴規制をするといっても実際に国労  
は時間内に入っているではないか、物理的に  
入浴できぬよう鎖錠せよ」と当局にタレコミ、

要請した。二月十九日以降、一斉にロッ  
クアウトが実施された。

☆東京南・西局―国労組合員の時間内実力入浴の  
たたかいにたいし、動労革マルが風呂場の入  
口に立つて、入浴者をチェックし、「見落す  
な、ちゃんと処分しろ」と管理者のケツを叩  
いてまわっている。

☆「情報」や掲示板による闘争妨害・破壊―「入  
浴闘争を闘うことは挑発者」「大弾圧・処分  
がかけられる」「組合員一人一人が処分を受  
け、いやがうえでも職員としての自覚を植え  
つけられ、闘うことも出来ない組合員(組合)  
が作り出されてしまう」「国労がたたかろうか  
ら時間内十分の入浴すらとられてしまう」等  
々とわめきちらす動労革マル。

三里塚・国鉄決戦勝利  
動労革マル一掃・動労大改革に起とう

動労革マルは、いま全国でたたかわれている入  
浴闘争の爆発に恐怖し、これを憎悪し、闘争破壊  
に血道をあげる当局の先兵、ファシスト集団だ。  
この動労革マルの闘争破壊・圧殺を粉碎し、革マ  
ルを追放・一掃することが勝利の核心問題だ。千  
三百の総力をあげ、国労の仲間とともに断固た  
たかえよう。このたたかいを中江―北原選挙闘争  
勝利、三里塚二期攻撃粉碎、一坪再共有地化粉碎  
反対同盟分裂破壊攻撃粉碎と結合してたたかえ  
よう。



63年入浴斗争

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！